



SENIOR HIGH SCHOOL
ATTACHED TO
KYOTO UNIVERSITY OF
EDUCATION

京都教育大学
附属高等学校

学校案内

2017

Your choice,
Your future.
Make a difference today

at Senior High School Attached to
Kyoto University of Education

世界にはばたく人の 「知的空間」

—未来への芽を育む京都教育大学附属高等学校—



INDEX

SSHスーパーサイエンスハイスクール	……P.4
カリキュラム	……P.6
授業の特徴	……P.8
年間スケジュール・学校生活・生徒自治会	…P.10
課外活動	……P.12
校内施設	……P.14
進路指導・大学合格状況	……P.16
附属高校Q & A・入試について	……P.18

研究に裏付けられたわかる授業 高い進学実績と社会で活躍する卒業生 自主・自律を育み、互いを高めあう信頼関係 さらに視野の拡大 高い教養を育む大学との連携

わたしたちは、穏やかで自由な校風の中、あたり前のことが、あたり前にできる。そんな学校でありたいと願っています。



京都教育大学学長
細川友秀

京都教育大学附属高等学校は、創立当時から変わることなく、生徒の自主性を重んじ、自律と敬愛の精神を育成する教育と指導を行い、高い知性、健康な体、豊かな情操の調和した人間の育成に努め、生徒の能力、適性、進路などに応じた教育を進めてきています。創立以来、そのような教育によって各界で活躍する多くの人材を輩出し、附属高校の自由で穏やかな校風と輝かしい伝統を生み出してきています。

附属高校は京都教育大学附属高校としての強みを生かし、幅広い専門分野にわたって京都教育大学と連携して共同研究を行っています。そして、生徒が希望すれば、大学の実験・研究施設などを利用して自主的な研究活動を行うことができ、大学の研究者の指導を受けることも容易です。附属高校は、第1期から現在の第4期まで連続してスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の研究開発校の指定を受けて事業を展開してきています。このSSHの事業においても生徒の自主性を重んじて、生徒の自発的な学習・研究意欲を育成するとともに、希望する生徒が京都教育大学や他大学・研究所、英国やハワイの大学などにおいて優れた教育・研究を体験することができる機会を数多く設定しています。

京都教育大学は、このような附属高校の教育方針と教育・研究活動を応援するとともに、その活動を学部及び大学院研究科の教育・研究にも生かしていきたいと考えています。



学校長
神原典子

高等学校は今、高い進学率と多様化の時代を迎え、生徒の興味・関心や能力・適性、進路等に合わせた各校独自の高校教育が求められています。そのような中で、本校は、「民主的、文化的、平和的な人間の育成を基盤とし、高い知性、健康な身体、豊かな情操の調和した人間の育成に努める」ことを教育方針の中心に掲げ、各教科教育はじめ、特別教育活動、生徒指導等を行っています。特に、創立50年を経て培われた自主・自律を旨とする校風を引き継ぎ、勉学だけでなく、これから自らの足で人生を歩みだす高校生にふさわしい人間教育の基礎を完成させる時期である点を重視し、確かな学力と豊かな人間性の確立を目指して学校教育全般にあたっています。

また、本校は教員養成大学の附属校として、大学教員による専門性や大学施設・設備を活用した先進的な教育機会を設け、さらに京都にある地の利を生かし他大学や研究所等の専門家の協力も得ながら、より質の高い教育の実現に努めています。社会の変化や産業構造の変化など我が国がおかれている状況を客観的に捉え、ますますグローバル化が求められる時代にあって、これからの社会を担うにふさわしい個を確立した人材を育てて行きたいと考えています。



副校長
市田克利

本校の校章は、橘の実が図案化されています。古来、橘の実は「非時香実（ときじくのかぐのこのみ）」とも呼ばれ、夏に実り、秋冬もお木にあって爽やかな香りを放ちます。橘の校章には、地に着いた研鑽による結実と、いつまでも変わらずに香気を放つ人間として社会に貢献できる人材を育てたいという本校の思いがこめられているのです。

そのような人材の育成にあたり、本校が特に大切にしていることは、まず土台となる授業での徹底的な基礎の習得です。いかなる発展も応用もこの土台抜きではあり得ないからです。「学び厭わず」の精神で、思考力・判断力・表現力の育成をはかります。

次に、学びの姿勢の確立です。一つのことを学んでも、それだけに留まらず、さらに先にあるものに興味を抱き、他教科との関連も考えて、自ら学んでいく力、すなわち学びの設計力をもった生徒の育成を目指します。自らを豊かにし能力を高めるために、学びは高校卒業後も末長く続きます。だからこそ、高校時代に真摯な学びの姿勢を確立すること、それを醸し出す授業環境は最も重要事だと考えます。

「自ら課題を発見し・自ら学び・自ら考える」は、学問の本来的なあり方です。このような力の涵養は、すべてを詰め込む型の教育では成し得ません。本校は、長年にわたり、学問の本義に照らして格調高く学ぶ姿勢の養成を堅持し続けているのです。

SSH

Super Science High School

スーパーサイエンスハイスクール

本校は4期連続で研究開発校に指定されています

* SSH 4期連続指定 *

第1期 平成14～16年度(2002～2004年度)

第2期 平成17～21年度(2005～2009年度)

第3期 平成22～26年度(2010～2014年度)

第4期 平成27～31年度(2015～2019年度)

科学技術イノベーション創出

「kyo²サイエンスプログラム」



科学技術が進歩する中で、社会から科学技術イノベーションが求められる現在において、「社会的課題の解決に向けて、特定の専門分野にとらわれない幅広い自由な発想を持って、自らリーダーシップを発揮し、戦略的思考で創造的な解決策を構築することにより、社会に変革を起こす人材」の育成が強く望まれます。「社会的課題の解決に向けて、特定の科学の専門分野にとらわれない幅広い自由な発想」は幅広い知識の融合と深化によって生まれ、「リーダーシップを発揮し、戦略的思考で創造的な解決策を構築する」には、他者との協働が必要不可欠です。また、「科学技術を持って社会に変革を起こす」ためには、より深化した科学的体験に挑戦し、科学技術の新たな価値を自ら創造して行かなくてはなりません。本研究は科学技術イノベーション創出のための人材育成を目的とし、イノベーションの芽を育むための「知識の融合」、イノベーションシステムを駆動させるための「他者との協働」、イノベーションを結実させるための新しい科学的な「価値の創造」を目指すための開発・実践を行っていきます。

Super Science Club

スーパーサイエンスクラブ

選ぶのはあなた。
放課後や休日に活動。
大学・研究所・企業に出かけることも多数。
海外の研究者・高校生とも交流。

多様な活動



天体観測

月1回のペースで、夜の9時頃まで学校の望遠鏡や双眼鏡を用いて天体観測をします。



スポーツの科学

スポーツの動作・フォームを分析する基礎的な技法を身につけ、分析する基礎知識を学習します。

大学と連携



研究室訪問

京都大学(桂・宇治・吉田キャンパス)などを訪ねて、講義を受けたり実験実習を行います。



シロアリを知ろう

シロアリを採集し観察したり、消化管に共生する水素細菌やメタン細菌が放出する気体量測定など、シロアリの世界に迫ります。



ショウジョウバエの突然変異体の観察

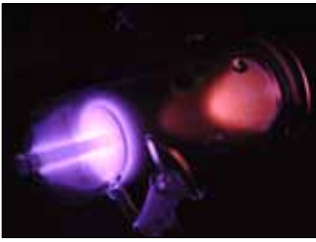
ショウジョウバエを採集すべく、罌を仕掛けるのはワクワクします。また、突然変異体の観察は驚きの連続です。



Native Speaker と学ぶ 科学英語の語彙と発音

Native Speaker と科学英語で頻出する語彙を学びます。正しく発音できるように練習します。

授業の深化



物理クラブ

京都教育大学の先生や大学院生に協力していただき、数週間に渡って研究をします。



製鉄所見学

真っ赤に熱せられた鉄塊が、目の前を流れていく様子は圧巻です。想像以上の熱気に圧倒されます。



地理クラブ

地形図読図実習や京都市内でのフィールドワークを通して、地域を見る目を養いながら国際地理オリンピック出場を目指します。



臨海実習

磯観察や孵化して泳ぎ出すウニの受精卵を見ることができ、生命の不思議と素晴らしさを実感できる充実の2泊3日です。

サイエンスワークショップ



日英サイエンスワークショップ

近隣のSSH校などとイギリスを訪れ、現地の高校生と科学テーマ別に共同研究を行い、最終日に英語で成果発表を行います。



ハワイサイエンスワークショップ

ハワイ島のダイナミックな大自然に直接触れながら、天文・地質・海洋生物分野の研修を行います。



筑波サイエンスワークショップ

筑波学研都市で、他校生とともに最先端の科学をテーマに実験を行い、互いに学んだことを発表します。



谷 南海さん

(2016年卒業・京都工芸繊維大学 工芸科学部)

私にとって、学ぶことの原動力は知らないことを知っていく楽しさにあります。SSC活動では、常にその楽しさを味わうことができました。特に印象に残っているのは、ハワイSWで出会った、すばる望遠鏡です。驚くほど優れた技術を集めて作られているのに、すばる望遠鏡を作ることは最終目的ではなく、あくまですばる望遠鏡は観測のための道具であるということに、科学という分野の途方もないスケールを感じ、圧倒されました。この時の感動は、今も鮮明に覚えています。

そして、そういった学ぶ楽しさだけでなく、科学は繋がっているということ、科学は繋いでいるということ強く意識させてくれるところもSSC活動の大きな魅力です。科学は繋がっている、とは、科学の中で分野同士が繋がっているということです。スーパーカミオカンデ研修で存在を知った素粒子の世界が筑波SWで広がったり、筑波SWで中心となった実験が日英SWで登場したりと、学んだことが一つ一つ繋がっていく。この繋がりに気付いた時、私は科学の面白さを一際強く感じます。科学は繋いでいる、とは、科学を媒介にして得られる繋がりがあるということです。大学の教授や研究所の方とはもちろん、SWに参加すれば他校の仲間と、海外研修に参加すれば外国の仲間とも関わりを持つことができます。特に日英SWでは、言葉がわからなくても知っている分野の話はなんとなく理解でき、科学を介して、言語を飛び越えて繋がるということを体験できました。

SSC活動で私が得たものは数え切れないほど多く、得難い経験をたくさんさせて頂きました。その経験の中で、科学はこんなにも面白いのだと気づけたことを何より嬉しく思います。私は今も、科学に夢中です。

その他のSSC活動(例)

【理 科】

京都サイエンスワークショップ
サイエンス探究実験
物理クラブ「ロボット」
スーパーカミオカンデ・サイエンスワークショップ
染色のサイエンス
動物の体の構造・組織の観察
DNA鑑定とPCR法

【英 語】

シェイクスピアー音の世界
～英語で朗読～
エドガー・アラン・ポーの
不思議な世界
～多読へのいざない～

【数 学】

数学クラブ
～数学オリンピックに挑戦～

【社 会】

地理クラブ
～国際地理オリンピックに挑戦～

【情 報】

情報クラブ
～パソコン甲子園・
情報オリンピックに挑戦～

平成28年度入学生教育課程

1年 すべての可能性に応じる学習を 共通のカリキュラムで共通のクラス

1年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	国語総合				世界史B		現代社会		数理基礎 α ※			数理基礎 β ※			体育		保健	芸術I		コミュニケーション英語I			グローバル英語I※		トータルサイエンス※			課題研究B※	インフォメーションサイエンス※		HR			

2・3年 興味・関心・進路希望に応じた2つのコース

サイエンスコース (S) 自然科学系の科目を重点的に学習し、SSHの特色ある科目にも積極的に取り組みます。

2年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現代文B		古典B		地理B		数理探究I α ※			数理探究I β ※			テクニカルサイエンス※ 物質 生命 エネルギー			課題研究A※		体育		保健	芸術I		コミュニケーション英語II			グローバル英語II※		ヒューマンライフサイエンス※		HR				

3年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現代文B		古典B		地理B		体育		コミュニケーション英語III			グローバル英語III※		課題研究S1※	シンキングサイエンス※ 物質 生命 エネルギー			課題研究S2※	数理探究II 数学演習 β			HR		進学補習 (国・社・理・英)										

グローバルコース (G) 人文科学系の科目を重点的に学習し、SSHの探究科目にも取り組みます。

2年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現代文B		古典B		古典探究I※		世界史B		日本史B			数学II		数学B		アースサイエンス※		体育		保健	芸術I		コミュニケーション英語II			グローバル英語II※		英語総合I※	ヒューマンライフサイエンス※		HR			

3年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
	現代文B		古典B		古典探究II※		歴史探究※ 日本史または世界史			体育		コミュニケーション英語III			グローバル英語III※		英語総合II※	ユニバーサルサイエンス 生物 地学		政経 漢文演習		数学演習 β 数学演習 α			倫理 英語演習 国語表現のうち1つ		HR		進学補習 (国・社・理・英)					

※は必修選択科目

- このカリキュラムは、スーパーサイエンスハイスクール (SSH) として、学習指導要領によらないものであることが文部科学省より認められています。
- 自由選択科目、進学補習科目は、必修選択科目と異なり必ずしも選択をしなくてもよい科目群です。それらのうち進学補習 科目は、履修単位数には含まれません。
- ※印が付いた科目は、SSHに関わる学校設定科目です (次ページ参照)

それぞれのコースにおいて、学習の状況や目的に応じて2つのクラスを設定します
(2つのクラスのカリキュラムは同じ)

Sクラス……より深い探究活動に取り組むとともに、高度な演習等にも取り組み、学習の深度を深める授業展開を行います。

Aクラス……個々の学習の状況を踏まえ、効果的に探究活動や演習に取り組む、学習の理解度を重視した授業展開を行います。

【選べる4つの組み合わせ】

Sコース Sクラス

Sコース Aクラス

Gコース Sクラス

Gコース Aクラス

さらに 3年生での自由選択科目：3年生の ←→ ゾーンでの科目は自らの進路希望に応じて選択できます。
3年生での7限進学補習：3年生の [] で、進路実現に向けて進学補習を選択できます。

【理科】

トータルサイエンス

理科4領域（物質・生命・エネルギー・地球）の基礎的・基本的事項の定着とともに、領域のまたがる内容について領域横断的な理解を深め、多角的なものの見方・考え方を身に付けていきます。「化学基礎」、「生物基礎」、「物理基礎」、「地学基礎」の学習内容を含みます。

テクニカルサイエンス

物質・生命・エネルギーの各領域における基本的事項の習得および発展的な内容の理解とともに、生徒自らが研究課題ならびに問題解決の仮説を設定できる力を身に付けていきます。「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」、「物理基礎・物理」の内容を含みます。

シンキングサイエンス

「テクニカルサイエンス」において、自ら設定した研究課題ならびに問題解決の仮説を実験などで検証できるよう、物質・生命・エネルギーの各領域におけるより専門的な探究を行っていきます。

アースサイエンス

日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、目的意識をもって観察・実験などを行い、地学的に探究する能力と態度、科学的な見方や考え方を身に付けていきます。「地学基礎」の内容を含みます。

ユニバーサルサイエンス

日常生活や社会との関連を図りながら、生命や地球への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学および地学的に探究する能力と態度を育てるとともに、科学的な見方や考え方を身に付けていきます。

課題研究B（ベーシック）

「トータルサイエンス」の授業内容を踏まえて、生活に密着した科学現象についてのいくつかのテーマからグループで選択し、総合的な科学の知識をもとにして探究活動を進めていきます。

課題研究A（アドバンス）

「テクニカルサイエンス」の授業を踏まえて、将来自分が研究したい分野のテーマ設定や仮説設定を行い、仮説の検証を中心に課題研究を進めていきます。

課題研究S（スーパー）

「シンキングサイエンス」の授業内容を踏まえ、2年生の課題研究活動で設定した研究テーマ仮説にしたがって、課題研究を行っていきます。

【数学】

数理基礎

2次関数、三角比、確率統計、整数論について、いろいろな分野に応用されるその定義の原点から応用例に多くふれていきます。「数学I」「数学A」の学習内容を含みます。

数理探究I・II

微分積分、有限と無限、三角関数、指数対数、微分積分、数列、ベクトルについて、いろいろな分野に応用されるその定義の原点から応用例に多くふれていきます。「数学II」「数学B」「数学III」の学習内容を含みます。

【英語】

英語総合I・II

外国語を通じて、言語や文化に対する理解を深め、情報や相手の意向などを理解したり、自分の考えなどを表現したりする実践的コミュニケーション能力を身に付けていきます。

グローバル英語I・II・III

グローバルな視点から科学を捉える姿勢や英語でのサイエンスコミュニケーションに必要な英語力を身に付けていきます。科学に関する口頭発表や質疑応答、論文作成の方法を基礎から系統的に学習していきます。

【国語】

古典探究I・II

古典の基本的事項を理解し、内容を正確に把握する力や、作品に描かれた世界・時代・生活について科学的に調査、検証する力を身に付けていきます。また、探究の成果をまとめて伝え合うことにより、表現力も磨いていきます。

【地理歴史】

歴史探究

日本史・世界史において根拠となる史料を読み解き、導きだされた事実を論理的に構築していきます。生徒自ら検討できる能力を体得するとともに、必要となる分析力・考察力・思考力などを身に付けていきます。

【その他】

インフォメーションサイエンス

「情報の科学」の各分野に関する基礎的な知識・技術を踏まえ、創造的な能力、科学的な考察力を養うとともに、それらを協働・共生を通じて主体的に活用できる力を身に付けていきます。

ヒューマンライフサイエンス

「家庭総合」の学習を基に、現代の家庭生活を科学的に認識し、実験・学習・課題学習などを通して、家庭や地域の課題に対して問題解決を行う力や実践的な態度を身に付けていきます。

時間割例

1年

	月	火	水	木	金
1	国語総合(古典)	グローバル英語I	現代社会	コミュニケーション英語I	グローバル英語I
2	コミュニケーション英語I	数理基礎β		数理基礎β	数理基礎α
3	トータルサイエンス	世界史B	数理基礎α	国語総合(古典)	音楽I
4			コミュニケーション英語I	インフォメーションサイエンス	
5	グローバル英語I	課題研究ベーシック	保健	トータルサイエンス	国語総合(現代文)
6	国語総合(現代文)	体育	国語総合(古典)		ロングホームルーム
7	インフォメーションサイエンス		数理基礎β	数理基礎α	

2年(Gコース)

	月	火	水	木	金
1	コミュニケーション英語II	コミュニケーション英語II	日本史B	書道I	現代文B
2	保健	古典B		古典探究I	ヒューマライフサイエンス
3	アースサイエンス	数学II	コミュニケーション英語II	日本史B	体育
4					
5	世界史B	グローバル英語II	数学B	現代文B	グローバル英語II
6	現代文B	古典探究I		数学II	ロングホームルーム
7	古典B	英語総合I	ヒューマライフサイエンス	数学B	

3年(Sコース)

	月	火	水	木	金
1	数理探究II	シンキングサイエンス(生命)	数理探究II	シンキングサイエンス(生命)	数理探究II
2				課題研究S	
3	体育	古典B	コミュニケーション英語III	現代文B	シンキングサイエンス(物質)
4		グローバル英語III		コミュニケーション英語III	
5	課題研究S	地理B	現代文B	古典B	地理B
6	シンキングサイエンス(物質)			体育	グローバル英語III
7	化学(補習)	英語(補習)	数学(補習)	地理(補習)	

国語

知的に、論理的に読み解き表現し、しかも豊かな感性を磨く



授業では、基礎力の充実を図ることは言うまでもありません。裾野の広いしっかりとした土台の上に、想像力・論理力の向上を目指し、そして発見の喜びを授業の中でともに味わ

たいと思います。そのためにも、読む・書く・話す・聞く、バランスのとれた授業をします。詩や小説などの文学的文章、評論などの論理的文章、日本や中国の古典を読むときも同じです。また、受信と発信を豊かに行き、理解力・表現力を高めます。進路を切り開いてゆく力が自然と培われます。

社会(地歴・公民)

社会探究の方法を大切に、知的好奇心を呼び起こす授業 学習の場は教室外にも

社会科の授業では、地理・歴史・政治・経済・思想などさまざまな事象を取り上げ、多角的に考察を加えていきます。一見するとばらばらに見える多くの知識を扱うのですが、大切なのはそれらを結びつけている関連性を探究することなのです。そして、そのために必要な「調べる、加工・整理する、考える、話し合う、まとめる、発表する」といった能力を伸ばしていきます。また、社会科の学習の場は、



教室での授業だけではありません。フィールドワークや裁判所、博物館などの見学や、国際地理オリンピックに挑戦することも計画しています。

理科

豊富な「実験・実習」、探究の過程を楽しむ科学

科学的に物事を捉え、考える力を養うことを大切にしています。標準単位数を上回って設置しているので、豊富な実験・実習・観察などを通して理解を深め、探究していく方法を身につける事ができるのはもちろん、受験への対応も万全です。SSHの指定を受けてからは様々なノウハウを蓄積するとともに、多くの実験・分析機器を導入することができました。

高度な内容はもちろん、従来の実験・実習がさらに理解しやすいものになりました。



英語

高い英語運用能力と進路保障につながる英語力の育成

すべての授業で「読み」「聴き」「話し」「書く」能力を磨きます。確かな英語力の基礎となる文法力と国際社会で必須のコミュニケーション能力は1・2年生でしっかりと養成します。また、ALTとともに行う充実したライティング指導には定評があります。



本校生徒の優れた英語力は、全国レベルの実力テストや模擬テストでも十分に実証されています。

芸術(美術)

より自由な発想と豊かな表現のために

1年生では各領域について基礎的な事柄を学びます。2年生ではさらに発展的な内容を課題選択制のなかで取り組みます。特に2年生においては、自らが選んだ材料、技法を用いて、「何を、いかに」表現するのか、「なぜ」表現するのか、ということ



ことを考え製作に取り組むことでより自由な発想と豊かな表現を身につけます。

家庭

生活と科学の関係を楽しく学び自立した生活者になろう!!



豊かな人間形成と生きる力の育成を目指して授業を構成しています。

科学的に生活を見つめ、問題点を分析し、解決する力を養います。科学に裏打ちされた知識・技能は生涯を通じて大きな力となります。

調理実習以外にも様々な実験・実習やディスカッション、プレゼンテーションを通して、コミュニケーション力や自己表現力も高めていくことができます。

数学

バランスのとれた「基本と演習」の指導 スーパーサイエンスの研究成果を発展継承

授業では、基本を教科書で、演習を指定問題集でバランスよく学習します。教科書で理解した定義、定理、例などを演習によって定着するように進めます。高難度の問題の考え方や解法も指導しますので、自分で解けるようになり、難関大学へ合格する力も身につけていきます。また、SSHの研究成果を発展継承した授業は、考える力の育成にも役立っています。



情報

情報の科学的な理解と 問題解決能力の育成をテーマに

情報のデジタル化、コンピュータやネットワークの仕組みなどについて実習を行いながら学習していきます。ソフトウェアの活用方法を身につけるだけでなく、コンピュータを効果的に活用し、問題解決の方法について理解を高めることを目標としています。演習では、教育用ロボットを活用した制御演習や、Webコンテンツの制作などを行います。



保健体育

よりよく生きる力をつけ スポーツとの関わり方を学ぶ

「よりよく生きるためにはどうすべきか」という命題に対して、健康そのものについて考えたり、スポーツ文化との主体的な関わり方を学習する教科です。運動が得意な子も苦手な子も、また、ただ身体を使うだけでなく頭も使う、みんなが楽しめるのが体育です。



関口晴香さん
(2016年卒業 大阪大学 法学部)

附属高校は自由な学校である、とよく言われます。これは附属高校を目指される方なら一度は耳にしたことのある言葉ではないでしょうか。

この言葉は授業についても当てはまると思います。授業の中には生徒が主体となって考え、友達と話し合い、発言をするといった機会がたくさん設けられています。高い志を持った仲間から良い刺激を受けながら、自由な中でも積極的に授業に参加することで学ぶ楽しさをより一層味わうことができると思います。

このような実践形式の授業の中で、特に印象的だったものを二つ紹介します。一つ目は様々な問いに対して、答えを思いついた生徒が指名なしに次々に発言をするという地理の授業です。常に自分が指名されているような感覚で集中して授業に取り組むことができました。もう一つはグループに分かれ、自分たちでテーマを決めて資料を集め、30分程度のプレゼンテーションを行う授業や2時間にわたるディベートなどを行った保健の授業です。準備は大変でしたが、貴重な経験になりました。大学では自分が興味を持った専門分野を中心に学ぶので、高校のように様々な科目を教わることはありません。だからこそ主体的に学ぶ機会を生かし、興味を持つことのなかった科目にも積極的に取り組んでいってほしいです。

高校生活で得た知識や経験は、将来必ずみなさんの役に立つと思います。みなさんもぜひ附属高校に入学し、充実した学校生活を送ってください。

教科・教員の研究テーマ例

- ・ 古典読解力の向上を目指した授業の研究
- ・ 古典中国語文法に基づく教材研究法の構築
- ・ 臨床こくご学におけるコラボレーション授業の研究
- ・ 地理歴史・公民を連携させる研究・実践
- ・ 中学校社会科「歴史分野」の教科書と高等学校「世界史」の教科書の接続についての考察
- ・ 丘陵植生の遷移と教材化
- ・ 空間認識を高めるための板書の工夫と視覚教材の利用
- ・ 論理的思考力を問う問題の教材開発と授業実践
- ・ 黄金比・フィボナッチ数列についての研究
- ・ n進法に関する新しい教材を開発する
- ・ 30年前と現在の理科診断テスト比較
- ・ マイクロスケール実験を取り入れた授業展開
- ・ 効果的な演示実験の研究と開発
- ・ 協同学習を取り入れた英語の授業展開
- ・ 動詞の意味と事象のアスペクトについて
- ・ 保健体育と科学との関係を学習できる授業等の開発
- ・ 新しい単元(体育理論)の教材開発と実践
- ・ クロッキーサッカーの展開～ゲーム分析する眼を養う～
- ・ 生涯的視野に立った青年期の美術科教育の試み
- ・ 情報発信およびコミュニケーション能力を育むICT活用授業
- ・ 生徒の主体性を引き出す授業作りの在り方の検討
- ・ 「共生社会」の視点が活かされる授業内容の工夫を図る
- ・ グローバル人材育成に関する研究(英語・コミュニケーション・多文化)



入学式



文化祭



体育祭

4月

始業式・入学式
 新入生オリエンテーション
 新歓クラブ紹介
 前期立会演説会

5月

スポーツデー
 生徒総会
 中間テスト
 遠足

6月

創立記念日
 人権学習
 教育実習
 学校説明会

7月

研修旅行 (2年・北海道)
 期末テスト
 SSH 臨海実習
 夏期進学補習
 SSH 日英サイエンスワークショップ
 (本校幹事校)

8月

全国 SSH 発表会
 夏期進学補習

9月

文化祭
 体育祭
 教育実習
 後期立会演説会

10月

第1回入試説明会
 オープンスクール
 中間テスト
 面談週間
 生徒総会

11月

人権学習
 第2回入試説明会

12月

1・2年期末テスト
 3年学年末テスト
 冬期進学補習
 SSH 筑波サイエンスワークショップ
 (本校幹事校)

1月

連絡進学入試
 厚生行事
 センター・二次対策特別授業

2月

文化行事
 一般中学入試
 高大連携行事
 (京都教育大学)
 二次対策補習・個別指導

3月

卒業式
 1・2年学年末テスト
 春期進学補習



スポーツデー



文化祭



研修旅行



1限
8:30~9:20

2限
9:30~10:20

3限
10:30~11:20

4限
11:30~12:20

LUNCH TIME
12:20~13:05

SHR

13:05~13:20
(ショートホームルーム:清掃)

5限
13:30~14:20

6限
14:30~15:20

7限
15:30~16:20

AFTER SCHOOL
18:30 (4月~10月)
18:00 (11月~3月)
完全下校



谷野文史くん

(平成 27 年度 後期 生徒自治会執行委員長)

私は附属高校の魅力は、生徒の主体性を重んじてもらえるところにあると考えています。その象徴が生徒自治会です。

本校にはたくさんの行事があるのですが実はどの行事も先生からではなく、私達生徒自治会から企画をだすなどゼロから企画を考えます。例えば、昨年度の文化行事では、「好奇心爆発」というテーマを決め、それに基づき生徒が好奇心を持ってくれるような講座を考え、その結果、今までの「歴史散策」や「映画鑑賞」に加え、新しく「おたべ工場見学」や「本格カレー作り」などの講座が開かれました。講座を開いたといっても、もちろん私達生徒自治会がアポイントメントをとったり開催場所をセットしたりと様々な準備を自分たちの手によって行いました。本校には、そういった生徒の主体性を認めて、様々な形でそれをサポートしてくれる伝統があります。

私自身野球部に所属していて忙しい中での生徒自治会活動でしたが、仲間や先生方の数え切れないほどのサポートのおかげで、素晴らしい経験を積むことができました。勉強しているだけでは身につけられない社会を生きていく上で必要な、計画力や実行力を身につけられたのではないかと思います。

附属高校は自分の主体性を伸ばす絶好の場になっていると思います。

生徒自治会

生徒の自主的な運営による活動

学校の環境改善への提案や取り組み

信頼関係で成り立つ
リーダーシップとフォローシップ

クラブ予算など
生徒自治会予算の決定

様々な行事の運営・企画
新入生歓迎会・生徒総会・立会演説会・文化祭・体育祭
スポーツデー・文化行事・厚生行事など

体育系クラブ

男子テニス部

僕たちは「考えるテニス」を目指しています。自分たちに何が必要か、どこをより強化するべきか、ということをも自分たちで考え、練習時間が他校より限られている分、より効率的な練習を計画し取り組んでいます。



女子テニス部

1回でも多く試合に勝てるように、日々練習しています。初心者部員も多く、経験者の部員や顧問の先生からの助言を頼りに少しずつ上達しています。心身共に成長できる部活を目指して頑張っています。



ソフトテニス部

男女同じ部活ですが、練習は男女分かれてしています。男子は自分達で練習メニューなど考えて皆で教えあい、女子は顧問の先生の指導のもとで、男女共に、上を目指して1つのチームとして一生懸命練習しています。



サッカー部

試合で勝つために、チーム全員が互いに高め合いながら、自分たちが目指すサッカーに対する共通の意識を持って日々練習に取り組んでいます。また、部員同士の仲がよく、互いに信頼できるような仲間を作ることができます。



男子バレーボール部

府大会出場に向けて練習しています。日々の基礎練習はもちろん、OBの方々が来られて教えてくださったり、練習試合によるチーム力の底上げや、夏休みには合宿も行っています。



女子バレーボール部

普段の練習では顧問の先生が親身になって教えて下さり、日々勝つことを目標に頑張っています。練習試合を含め、試合がたくさんあり、多くの学校と対戦できます。夏には合宿もあります。



男子バスケットボール部

一年に6つの大会があり、各大会で良い成績を収められるようにクラブ内で切磋琢磨しあい練習しています。バスケだけでなく、多くのことを学ぶことができ、とても充実している部活です。



女子バスケットボール部

ひとつでも多くの試合に勝てるように、日々練習に励んでいます。日曜日にはOGの方が来て下さるので、少ない人数でも試合形式の実践的な練習を行うことができます。



水泳部

夏季に京都教育大学のプールを借りて練習を行い、冬期は高校で陸上トレーニングを行って活動しています。個々の実力はまちまちなので、個人のレベルに合った練習で各自の記録向上を目指します。



卓球部

学年や性別を問わず仲がとても良い部活です。また、経験者だけでなく高校から卓球を始めた人も楽しんで活動できる部でもあります。自分たちで工夫しながら大会に向けて日々それぞれの練習に励んでいます。



バドミントン部

男女合同で楽しく仲良く活動しています。バドミントン部は8割以上が初心者から始めているので、今までバドミントンをしたことのないような人でも、先輩やコーチが優しく指導してくれるので、気軽に始められます。



剣道部

剣道といえば、きつい、暑苦しい、などの印象を持っている人が多いと思いますが、剣道にはたくさんの魅力があると思います。また剣道は、礼に始まり礼に終わるといわれ、礼儀を学ぶこともできます。



野球部

監督・顧問の先生の指導の下日々練習を重ねています。また、技術に加え教育の一環としての学生野球ということを意識して、「グラウンドの出入りの際は挨拶をする」などのルールを作っています。



陸上競技部

高校や大学のグラウンドで、それぞれの専門種目に分かれて走ったり跳んだり投げたりしています。学年の壁もあまり感じさせない、とても仲の良い部活です。



文化系 同好会 クラブ

放送部

普段は昼休みの音楽放送や、朗読、アナウンスの発声基礎練習、動画編集など行っています。NHK放送コンテストや高校放送フェスティバルなど、それぞれが自分の発表の場を目指し日々精進しています。



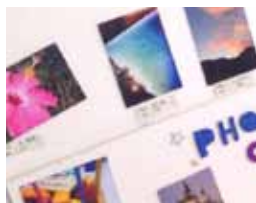
合唱部

合唱曲をはじめ、J-popや洋楽などに取り組んでいます。また、最近ではダンスも取り入れています。学内のコンサートや文化祭での発表、コンクール出場、老人ホームへの訪問演奏なども行っています。



写真部

休日に全員で校外に写真を撮りに行き、各自で撮った写真を文化祭で展示を行っています。活動は不定期で部員の予定に合わせて活動するので、兼部がしやすい部活です。



電子工学部

ロボットを製作したり、オリジナルのソフトを作ったりしています。過去にはロボカップジュニアサッカー大会というロボットの大会で世界3位の実績などを残しています。



将棋部

楽しく、のんびりを motto に、大会での成績には頓着せず、自己研鑽を目的とした活動を中心に取り組んでいます。部としてのまとまりは強くありませんが、居心地のよい部です。



茶道部

講師の先生が来てくださりお作法を教えてください、文化祭ではお茶会を開き、たくさんの方たちにお抹茶を楽しんでもらっています。文化行事にも参加します。



華道部

季節に合わせて色んなお花を生けて楽しみます。講師の先生に教えていただきます。兼部しやすく、半数の部員が運動部と兼部しています。



美術部

男女ともに各自の決めた課題である作品に取り組みます。クラブの中には兼部している人も多くですが、美術室は訪れると普段の忙しさを忘れて自己の美的センスを磨くことができます。



軽音楽同好会

年に数回のライブや文化祭に向けて、日々練習に励んでいます。部員は高校から楽器を始めた人がほとんどです。ライブの企画運営も自分達で行うので、演奏技術だけでなく、裏方作業も学べます。



2015年度 活動実績

[水泳部]

- 平成 27 年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会兼第 83 回日本高等学校選手権水泳競技大会出場

[陸上競技部]

- 第 48 回近畿ユース陸上 男子 1 年やり投 第 5 位
- 第 50 回京都ジュニア陸上女子 800m 第 3 位
- 第 10 回京都府国公立陸上女子 800m 第 3 位

[合唱部]

- 第 82 回 NHK 全国学校音楽コンクール京都府コンクール 銅賞

[放送部]

- 第 32 回京都府高等学校総合文化祭「アナウンス小部門 金賞 (全国高校駅伝開会式司会)」
- 第 9 回春の高校放送フェスティバル in Kyoto」において放送作品コンテスト部門 最優秀賞

[将棋部]

- 第 32 回 京都府高等学校総合文化祭将棋部門 A 級 優勝

[その他の活動]

- 第 9 回高校生模擬裁判選手権関西大会 優勝
- 全国 SSH 生徒研究発表会 生徒投票賞及びポスター発表賞
- 第 11 回全国物理コンテスト物理チャレンジ 2015 第一チャレンジ 実験課題レポート審査員特別賞受賞
- 国税庁主催 平成 27 年度『税に関する高校生の作文』伏見税務署長賞、京都府租税教育推進連絡協議会賞伏見区租税教育推進協議会会長賞受賞
- 第 7 回高校生英語エッセイコンテスト 海外経験部門 優秀賞
- 第 19 回 NBA 全国バレエコンクール 高校男子の部 第 3 位
- 2016 年日本地理学会春季学術大会 高校生ポスターセッション 日本地理学会理事長賞受賞
- 第 19 回全国高等学校少林寺拳法選抜大会 男子 自由単独演武の部 第 3 位
- 第 32 回京都府高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門 優勝
- 第 35 回近畿高等学校総合文化祭鳥取大会小倉百人一首かるた部門 優勝 (京都チーム主将として)
- 第 11 回全国高校生かるたグランプリ 第 3 位



天文台



ホームルーム教室



庭園



中庭



化学実験室



グラウンド



多目的ホール



トレーニングルーム



茶室 (常香庵)



テニスコートと体育館



豊かな自然

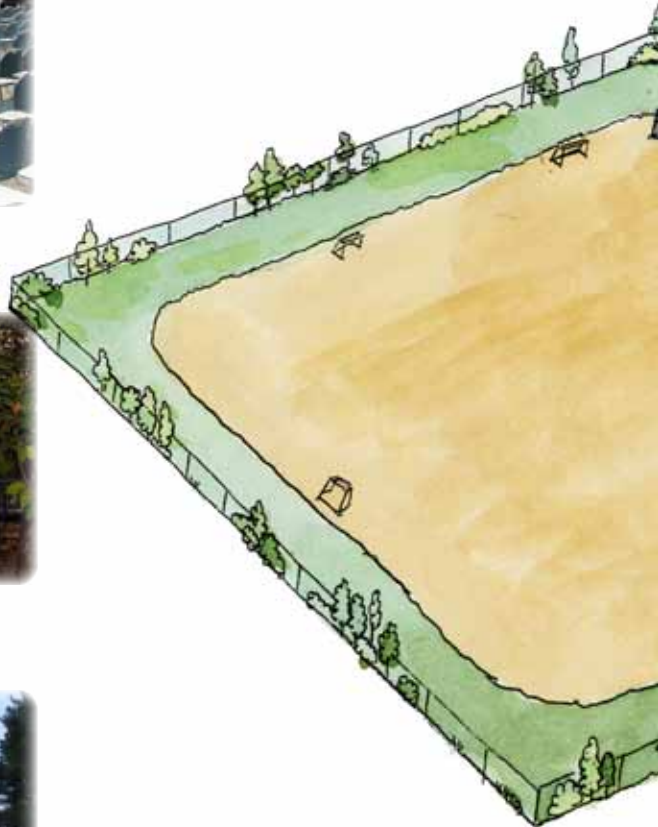


イラスト ● 中村 潤さん (2004年卒業)



和室



図書室



図書室 (書庫)



メディアセンター



展示ホール



シャワールーム



生徒昇降口



生徒昇降口

進路指導計画

	月	1年	2年	3年
1学期	4	進路学習（1学期 2～3回）		進路ガイダンスⅠ
		朝学習（1～3学期）		平常進学補習（1～2学期）
	5	模擬試験（実力テスト）		模擬試験
	6	進路・カリキュラム説明会		進路ガイダンスⅡ
	7	模擬試験（実力テスト）		進路講演会
夏休み	8	夏期進学補習（5日間）	夏期進学補習（10日間）	夏期進学補習（10日間）
		夏期進学補習（5日間）		模擬試験
	9	模擬試験（実力テスト）		
2学期	9	進路学習（2学期 3～4回）		進路ガイダンスⅢ
	10	カリキュラム説明会		進路ガイダンスⅣ
				模擬試験
				模擬試験
				模擬試験
11	模擬試験（実力テスト）		模擬面接	
冬休み	12			進路講演会
	1	冬期進学補習		
3学期	1	進路学習（3学期 2～3回）		進路ガイダンスⅤ
				センター・二次対策特別授業
	2	模擬試験（実力テスト）		センター試験
春休み	2	高大連携行事		二次対策補習・個別指導
	3	春期進学補習		模擬面接
				国公立大入試

大学名		2016年度入試		
		新卒	旧卒	計
国立大学	北海道教育大学		1	1
	北海道大学		2	2
	秋田大学		1	1
	千葉大学	1		1
	一橋大学	1		1
	横浜国立大学	1	1	2
	浜松医科大学	1		1
	岐阜大学	2		2
	名古屋大学	1		1
	富山大学		1	1
	金沢大学	1	1	2
	滋賀大学	4		4
	京都教育大学	7		7
	京都工芸繊維大学	8	1	9
	京都大学	5	9	14
	大阪教育大学	3		3
	大阪大学	4	3	7
	神戸大学	4	4	8
	鳥取大学	1		1
	岡山大学		1	1
	広島大学	1		1
	徳島大学	1		1
	高知大学		1	1
	九州工業大学	1	1	2
	九州大学		2	2
	鹿児島大学		1	1
	国立大学計	47	30	77

大学名		2016年度入試			
		新卒	旧卒	計	
公立大学	岐阜薬科大学		1	1	
	滋賀県立大学	2	2	4	
	京都府立医科大学	1		1	
	京都府立大学	7		7	
	大阪市立大学	4		4	
	大阪府立大学	4	1	5	
	神戸市外国語大学	1		1	
	奈良県立大学		1	1	
	公立大学計	19	5	24	
	私立大学	慶應義塾大学	2	2	4
		国際基督教大学	1		1
早稲田大学		3	5	8	
青山学院大学			2	2	
東京理科大学			1	1	
明治大学		3	2	5	
京都女子大学		10		10	
立命館大学		57	48	105	
同志社大学		41	27	68	
同志社女子大学		6		6	
龍谷大学		8	8	16	
関西外国語大学		6	1	7	
関西大学		18	8	26	
近畿大学		18	17	35	
関西学院大学		13	11	24	
その他の私立大学計	58	56	114		
私立大学計	244	188	432		

大学名		2016年度入試		
		新卒	旧卒	計
医学部医学科	金沢大学	1	1	2
	岐阜大学	1		1
	浜松医科大学	1		1
	愛知医科大学	1		1
	医学部医学科計	4	1	5



※医学部医学科の数字は国立大学及び私立大学の数字に含まれています。

京都教育大学 附属高等学校

Q & A

受験生の皆さんから寄せられた
質問にお答えします。

1. 中学校の学習内容以外の出題がありますか？

ありません。

本校の入試問題は中学校の学習指導要領の範囲内で作成しています。中学校の授業をまじめにきちんと学習した人を適正に評価したいと考えています。なお、第2回入試説明会では各教科の問題作成者による入試解説および対策についての説明を行う予定です。(日程につきましてはP.19の【入試カレンダー】を参照してください)

3. 購買はありますか？

パンやおにぎり、弁当などの食品や、文房具などを販売しています。ただし、昼休みをみの営業となっています。

5. 自習室はありますか？

図書室は授業が開いている時間や、昼休み、放課後などの時間に自学自習のスペースとして開放されています。また、地学教室(約80席)は朝の7時50分から8時20分まで利用することができます。自学自習をするなどの「朝学習」を行うことができます。

7. 校内のICT環境はどうなっていますか？

普通教室にパソコンと液晶プロジェクタが設置されていて、教員が授業で利用するだけでなく、パソコンを生徒が自由に利用することができます。

コンピュータ教室やCALL教室にはそれぞれ43台のパソコンと液晶プロジェクタが設置されていて、授業の教材提示や1人1台でコンピュータの演習が行われています。コンピュータ教室は放課後に利用することもできます。インターネットは上記コンピュータの全てで利用することができます。

2. SSH 指定校ということですが、

人文科学系の生徒にはどのような関わりがありますか？

本校のSSHは、サイエンスコースに限らず全校生徒を対象としています。21世紀を生き抜く若者にとって、答えのない課題に対応していく力がより求められています。そのため、特定の専門分野にとらわれない幅広い自由な発想を持ち、創造的な解決策を構築することによって、社会に変革を起こすことができる人材を育成していく必要があります。本校のSSHカリキュラムは、すべての教科で課題解決型学習(アクティブ・ラーニング)を取り入れ、こういった人材の育成を目指しています。これは、グローバルコースの生徒にとっても大いに関係することだと考えています。

4. 図書室について教えてください。

蔵書は約5万5千冊で、新書・文庫本をはじめ、辞典・事典・辞書や参考書・赤本、洋書などが所蔵されていて、閲覧・貸し出しが可能となっています(雑誌など一部を除く)、座席は76席あり、図書閲覧や自学自習に利用することができます。なお、インターネット端末としてのパソコンが5台設置されており情報検索に利用することができます。

6. クラブ活動について教えてください。

平日と土曜または日曜日の6日間のうち4日間を限度としてクラブ活動を行っています。原則として、土曜日・日曜日に連続してクラブ活動をすることは認めていません。ただし、公式戦や大会発表などの直前の場合は活動を認めています。

また、定期試験の1週間前から試験終了までは、クラブ活動は原則禁止です。クラブと勉強の両立をはかるように指導しています。

8. 補習について教えてください。

P.16「進路指導計画」のように長期休暇中と平常の補習があります。長期休暇中の補習には基礎補習と進学補習があり、基礎補習は、1年生の夏休みと冬休みに英語、国語、数学について行っています。また進学補習は、1年生の夏休みから英語、国語、数学について行っています。さらに2年生の冬休みからは理科、3年生では社会も含めて行っています。

平常の補習は、P.7「時間割例」のように3年生の7時間目に、センター対策や二次対策などの進学補習を行っています。その他、教科によっては時期を限定して特定の単元について補習を行ったり、生徒の要望に応じてその他の時間帯に行ったりすることもあります。また個別指導による受験対策も充実しています。

入試カレンダー

- 6月11日(土)** 午前：一般中学生対象学校説明会
午後：附属中学生対象プレオープンスクール
- 10月1日(土)** 午前：附属中学生対象オープンスクール
午後：一般中学生対象第1回入試説明会
・オープンスクール
- 11月5日(土)** 午前：一般中学生対象第2回入試説明会
- 1月** 連絡進学入試(附属中学校対象)
- 2月** 一般中学入試(一般中学校対象)

本校の入試について

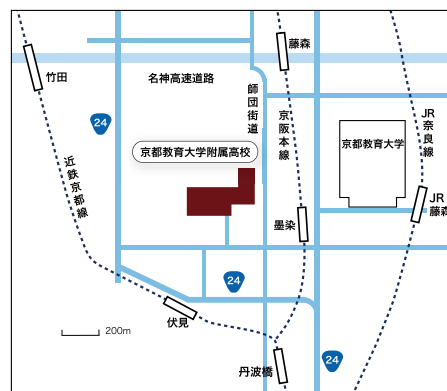
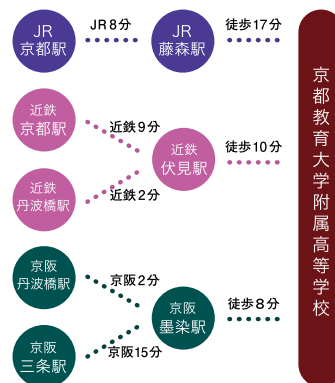
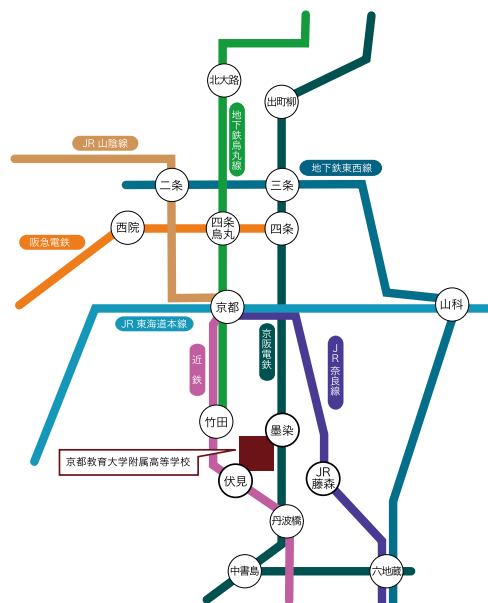
【一般中学入試選考方法】

学力検査と報告書を総合して選考します。
検査科目：国語・社会・数学・理科・英語
(募集要項は、9月頃発表します)

【説明会について】

- 各回の内容は異なります。
- 一般中学校の中学生・保護者の方を対象としていますが、先生の参加も可能です。
- 各回とも個別相談等の時間を設けています。

MEMO



京都教育大学附属高等学校

〒612-8431 京都市伏見区深草越後屋敷町111

tel.075-641-9195 fax.075-641-3871

<http://www.kyokyo-u.ac.jp/koukou/>

E-mail:kfkou1@kyokyo-u.ac.jp